

結合商標の類否判断における分離観察

——SANKO 事件判決を契機として——

／大阪大学教授 茶園 成樹 1

越境的要素を有する行為による特許権侵害に関する

一考察

／名古屋大学教授 鈴木 将文 11

「知的財産推進計画2022」の背景と課題

／弁護士 林 いづみ 24

〔特報1〕水産業の現状と水産政策の方向性並びに  
優良系統等の水産資源等についての知財保護の最新動向

水産知財イベント開催報告 日弁連知的財産センター副委員長・弁護士知財ネット理事・弁護士 伊原 友己 34

【水産庁講演】

養殖業成長産業化の推進 水産庁増殖推進部栽培養殖課課長補佐 中村 真弥 38

【特許庁講演】

養殖関連技術の特許出願動向および審査実務 特許庁審査第一部自然資源審査官 川野 汐音 48

〔特報2〕食品生産・製造業の高付加価値化を考えるシンポジウム  
～秋田のGI産品いぶりがっこを参考に～

地理的表示保護制度の意義と今後の展開方向 農林水産省輸出・国際局知的財産課長 松本 修一 59

いぶりがっこシンポジウム開催報告 弁護士 田中 伸顕 60

GI制度の運用の見直し 弁護士 辻本 直規 63

弁護士 小野 淳也

判例研究 ◇ロックバンドの名称にパブリシティ権を認めた事例

〔FEST VAINQUEUR 事件 東京高決令2・7・10〕

／神奈川大学准教授 瀧 麻依子 72

最新知財判例紹介 (令和4年1月～令和4年9月)

98号掲載判例索引  
〔高裁〕8件 〔地裁〕29件

81

82

行政情報

文化庁／総務省

112

〈リレー連載コラム〉ある日の知財弁護士#48

秋田における知財相談の実情 田中 伸顕 116